

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

事業を売る時代の生き残り術 三品 和広 (神戸大学大学院教授)

1. 企業は何を売^{なりわい}ることを生業とするのか、またはすべきなのか。この問いにモノやコトと答えているようでは、世界の趨勢^{すうせう}から絶望的に取り残されてしまいかねない。大量生産は 19 世紀の後半に萌芽を見せ、20 世紀前半に普遍化した。20 世紀後半は広告媒体を売る民放テレビ局、21 世紀前半は広告への誘導路を売るグーグルが、さしずめ儲け頭といったところであろうか。
2. 米国企業は、大量生産をスマターしたいと願う日本企業に技術^{ていぎつ}を売って、1960 年代に一儲けした。そして米国市場でモノを売りたいと願う日本企業に各種のソリューションを提供して、今度は製造業と異なる土俵で儲けた。それが 70 年代から 80 年代にかけての進展である。その後は、新たな成長エンジンを求める日本企業に事業を売って儲ける技に磨きをかけている。
3. 邪道に見えなくもないが、カネで買えないものを買えるようにすることこそ事業を通した社会貢献であって、米国の進化は正道であろう。時間^{じかん}を買いに出る M&A も結構だが、そろそろ日本企業も、買う一方の「優良顧客」を卒業して、売り物を見直すべきときを迎えている。

(参考:「週刊東洋経済」2017 年 1 月 28 日号)

人事労務について

心力を尽くす (本居宣長)

1. 本居宣長 (1730 年～1801 年) は、自分が成功したのは「もの学び (学問)」の力であったと回想しています。学ぶというのがおこがましてと思うなら真似^{まね}してみればよいのです。宣長をよく観察すると、まず物の見方が違います、また、気持ちの切り替え方とか雑事のこなし方などにも工夫を凝らしています。難しいのは、志を遂げるといふ一点にすべてを集約することでしょう。
2. でも、その方法を宣長は教えてくれています。「才^{とほ}の乏しきや、学ぶことの晩^{おそ}きや、暇の無きやによりて、思ひくづをれて、止めることなかれ。とてもかくても、努めだにすれば、出来るものと心得べし」。才能がなくても、晩学でも、また忙しくて時間がなくても、それを理由に諦めてはいけない。どうであれ、努力を続けていけばなんとかなるはずだと。宣長は自分が歩んだ人生を振り返り、「心力を尽くした」と述べています。

(参考:「致知」:2017 年 4 月号)

心・健康・環境について

サウナで認知症リスクが低下

1. お父さんたちの疲労回復に、若い女性の美肌瘦身にと根強い人気がある「サウナ」。さらに昨年末、サウナの本場フィンランドから「認知症予防に良い」という報告があった。サウナの利用頻度は①週に 1 回、②週に 2～3 回、③週に 4～7 回の 3 群で比較している。認知症発症リスクとサウナ習慣との関係を調べた結果、①週に 1 回の群の認知症発症リスクと比べて、③週に 4～7 回の群のリスクは 66%低下、また②週に 2～3 回でも①と比較して、認知症発症リスクは 22%低下。
2. 研究者は「サウナの頻繁な利用は心臓と脳機能を保護する可能性があり、サウナに入っているときのリラックスした感じが良いのかも」としている。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2017 年 1 月 28 日号)

古典に学ぶ

上品な行状は静止状態にある力

(解説) 優雅は力の経済を意味する、ということばが真であるならば、その論理的結論として、優雅な立居振舞をたえず実行していると、力と予備と貯えを必ずもたらすことになる。それゆえ上品な行状は、静止状態にある力を意味する。

(参考:佐藤全弘 (訳) 新渡戸稲造「武士道」: 教文館)